

Nakauumi Symphony Orchestra



なかうみ交響楽団 第17回演奏会

ウェーバー
歌劇「魔弾の射手」序曲

ショパン
ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 作品11
メンデルスゾーン
交響曲第3番 イ短調 作品56
「スコットランド」

[指揮]水間 満 [ピアノ独奏]原 沙綾

Saaya Hara

2024

10/6 日

入場料
全席
自由

一般 2,000円(当日2,500円)
高校生以下無料(要整理券)

2024年8月1日発売開始予定

14:30開演
(14:00開場)
(16:15終演予定)

安来市総合文化ホール
「アルテピア」大ホール

■チケット(整理券)取扱所

〈安来市内〉アルテピア、安来市観光交流プラザ(安来駅構内)、島田萬年堂、カメラのハマダ
〈米子市内〉米子市公会堂、米子市文化ホール、米子コンベンションセンター、らばん、
アルテプラザ(米子駅前ショッピングセンター4F)

〈松江市内〉島根県民会館チケットコーナー、ブラバホール、タカキ楽器店

※チケットの郵送をご希望の方はご連絡ください。

主催:なかうみ交響楽団 共催:安来市総合文化ホール アルテピア 問い合わせ先/090-8605-1615(角)

曲目解説

曲目解説：水間 満

◆ウェーバー作曲／歌劇「魔弾の射手」序曲

ヨーロッパの民話に基づく作品です。ボヘミアの深い森が舞台となって、若い獵師マックスとその恋人アガーテ、悪友のカスパールや悪魔サミュエルなどが登場します。マックスが手に入れた7発の魔法の弾丸は一体どうなるのでしょうか…?ところで、序奏部のホルン四重奏は、日本では「秋の夜半」という題名で有名です。

◆ショパン作曲／ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 作品11

ショパンは、その生涯において2曲のピアノ協奏曲を作曲しました。彼が19歳の時には「第2番」を、そしてその翌年には「第1番」を書いています。つまり、この「第1番」の方があとに書かれたのです。それにしても、若くしてこれだけの詩情に溢れる名曲を立て続けに2曲作ってしまうのですから、その天才ぶりには誠に驚かされます。

◆メンデルスゾーン作曲／交響曲第3番 イ短調 作品56「スコットランド」

メンデルスゾーンは、20歳の頃にスコットランドに旅をして、そこで見た風景に強い靈感を受けました。今は廃墟となり、朽ち果ててしまった礼拝堂を明るく照らし出す夕陽…。その光景が、この交響曲の始まりとなっています。この作品は、彼が作曲した5つの交響曲のうちの「第3番」となっていますが、実際には作曲をするのに一番時間がかかり、結局最後に完成了。

プロフィール



〈指揮者〉水間 満

島根県出雲市出身。島根県立出雲高等学校を経て、京都市立芸術大学音楽学部クラリネット専修を卒業。クラリネットを朝比奈千足、故村瀬二郎、村井祐児の各氏に師事。

大学在学中に神戸フィルハーモニックの団員となるが、大学卒業後、島根に帰り中学校の教員となる。その後、島根県吹奏楽連盟理事長、島根県音楽教育連盟会長等を歴任する。

現在、島根大学教育学部非常勤講師、雲南省加茂文化ホール「ラメール・マスターズ・プロジェクト」講師、並びに「島根第九をうたう会」オーケストラ指導部長。また、「なかうみ交響楽団」の指揮者として、一昨年度までに、『ベートーヴェンの交響曲連続演奏会』において全交響曲(9曲)の連続指揮を達成した。

平成26年度「島根県文化奨励賞(個人の部)」受賞。

なかうみ交響楽団

なかうみ交響楽団は2004年11月に島根県・鳥取県・岡山県の広範な地域から集まった熱心な音楽愛好者で組織したアマチュアオーケストラです。演奏者と観客との「感動の共有」を合言葉に、山陰との繋がりの深いソリストとの共演や名曲といわれる交響曲の演奏を軸に、本格的なクラシック音楽の普及に取り組んでいます。

2017年からは、活動拠点を島根県民会館から新設された安来市総合文化ホール・アルテピアに移し、小さな地方都市でもキラリと光る演奏を目指して地域に根付いた活動を続けています。

2019年から2022年にかけてベートーヴェンの生誕250年を記念

〈ピアノ独奏〉原 沙綾



島根県松江市出身。4歳よりピアノを始める。

2021年第18回ショパン国際ピアノコンクール(ポーランド・ワルシャワ)出場。ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会においてC級ベスト賞、G級入選。第27回JPTAピアノ・オーディションB部門優秀賞、全国優秀者演奏会に出演。福山音楽コンクール第1位。ザルツブルク=モーツアルト国際室内楽コンクール第3位(1位なし)。2012~2014年ヤマハマスタークラス在籍、コンサートVIVACEに出演。ヤマハJOCシティ・コンサートin三原、ヤマハJOCハイライト・コンサートin岡山、渋谷オーチャードホールにてヤマハ・ガラ・コンサートに出演。2015年・2022年の「県民手づくり第九コンサートin島根」に第1部ソリストとして出演。2022年4月境港シンフォニーガーデン(境港市文化ホール)にてリサイタルを開催。

島根大学教育学部附属小学校、中学校(現・島根大学教育学部附属義務教育学校)卒業。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部卒業。卒業時に同声会賞受賞。新人演奏会に出演。現在、同大学院音楽研究科修士課程に在籍。昨年10月からポーランド・ビドゴシチ音楽大学に留学中。

これまでに田淵典子、川上義枝、高石香、西川秀人、伊藤恵の各氏に師事。



して、アマチュアオーケストラでは全国的に珍しいベートーヴェン交響曲全曲演奏(ベートーヴェン・チクリス)を達成しました。

2023年3月にはこうした活動が評価され「島根県文化奨励賞」を受賞しました。

